

平成29年度（第12期第11回）小平市廃棄物減量等推進審議会 要録

1 日時

平成30年2月15日（木）午後2時～4時

2 開催場所

小平市庁舎 庁議室

3 出席者

小平市廃棄物減量等推進審議会委員：13人（欠席者5人）

小平市廃棄物減量等推進審議会オブザーバー：1人

事務局：環境部長、資源循環課長、廃棄物減量施策担当課長、課長補佐兼管理担当係長、課長補佐兼施設整備担当係長、廃棄物減量施策担当係長、推進担当係長、事務局職員4名

4 傍聴者

なし

5 配付資料

参考資料 事務局からの報告事項（メモ）

資料1-1 「小平市一般廃棄物処理基本計画(改訂)素案」からの主な変更点について（案）

資料1-2 小平市一般廃棄物処理基本計画(改訂)一案-

資料2-1 「小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画(素案)」からの主な変更点について（案）

資料2-2 小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（案）

資料2-3 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（案）の変更点について

資料3-1 「小平市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しについて」（答申）（案）

資料3-2 「家庭ごみ有料化・戸別収集への移行の実施内容について」（答申）（案）

資料4 小平市リサイクルセンター設計・建設工事 工事説明会の概要について

6 議題（次第）

（1）事務局報告

（2）議事

①答申について

②小平市一般廃棄物処理基本計画（改訂）案について

③小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（案）について

④小平市リサイクルセンター工事説明会の概要について（報告）

- (3) 答申
- (4) その他

7 会議の概要

(1) 事務局報告

事務局 事務局からの報告事項に沿って報告

委員 出前講座について、質問や意見はどこかに掲載されていますか。

事務局 質問や意見についての一覧表はございませんが、多い質問としては、カラス対策やごみの出し方についてでした。有料化制度そのものについては、反対の方もいらっしゃいますが全てにおいて反対の方は少なく、制度や今後のごみの出し方についての質問が多かったです。

(2) 議事

①答申について

事務局 資料3-1から3-2に沿って説明

*** 答申内容は配付資料のとおりで異議なし ***

②小平市一般廃棄物処理基本計画（改訂）案について

事務局 資料1-1から1-2に沿って説明

委員 資料1-2の40ページの収集地区割については、5地区になるということは収集サイクルが5パターンになるということですか。

事務局 平成31年度からは5地区に細分化することになり、曜日ごとに出す品目が固定されるのではなくて、毎日出す品目が変わってきます。何の品目をいつ出すのかを分かりやすくお伝えするため、月ごとの収集日カレンダーを作成しまして、ごみの分別パンフレットと共に各家庭に全戸配布を考えています。

委員 燃えるごみの日も月ごとに変わってきますか。

事務局 燃えるごみの収集が週2回というところは変わらず、燃えないごみの収集が4週間に1回、容器包装プラスチック以外の資源物の収集が2週間に1回になります。詳細につきましては、収集事業者・受入先の間処理施設等と調整を進めてまいります。

委員 収集カレンダーは日本語版だけですか。

事務局 外国語も対応できるように日本語、ハングル語、中国語、英語の作成の検討をしています。また、外国人が見てもわかるようなイラストの例示なども考えています。

委員 元号がかわりますが、資料は西暦になるのですか。

事務局 計画案については、平成とあわせて西暦でも併記しています。

委員 資料1-2の65ページの仮置場の選定について、どういう場所を想定していますか。70ページの床上浸水や床下浸水について、市内で震災の時にあり得ないのであれば削ったほうがよいのではないのでしょうか。

事務局 65ページにつきまして、災害廃棄物は最大63万トンが想定されていますが、仮置場選定にあたって配慮する事項として、ある程度の期間、災害廃棄物を置くことが想定されま

すので、周辺に学校や病院、住居がない場所を選定することが国の指針から出ています。市内の公園、テニスコート、グラウンド、東京都の公園施設などがありますので、そのあたりを中心に仮置場としての適性があるかどうか研究を進めている段階です。70ページにつきましては、震災以外に大規模な風水害を想定しており、ゲリラ雷雨などの被害を想定しています。

③小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画（案）について

- 事務局 資料2-1から2-3に沿って説明
- 委員 収集地区割について、市内全体で5地区にするのですか。
- 事務局 市内全体で5地区に分かれることとなります。資料2-2の31ページに具体的に地区割り案を記載させていただいています。
- 委員 資料2-2の26ページの収入と支出の見込み額について、今現在のごみ・資源の収集運搬経費はいくらくらいになりますか。
- 事務局 だいたい10億円前後になります。
- 委員 資料2-3の指定袋の燃えるごみ用袋と燃えないごみ用袋の交付枚数の割合はどうなりますか。
- 事務局 運用の中で考えていきたいのですが、世帯の人数によって、交付枚数を分けようと考えています。
- 委員 初歩的な質問ですが、資料2-2の17ページの容器包装プラスチックは具体的にどのようなものですか。
- 事務局 プラマークが付いているプラスチックで、定義としては中身を使えば、不要になるプラスチック製品です。例えばポテトチップスの袋やシャンプーの容器です。
- 委員 具体的に説明をしておかなければ非常にまごつきますね。
- 事務局 確かに分かりづらいので、平成31年1月以降にパンフレットができましたら、分別やごみの出し方の説明会を実施します。

④小平市リサイクルセンター工事説明会の概要について（報告）

事務局 資料4に沿って説明

（3）答申

会長と副会長から市長に答申書を手交

（4）その他

事務局 次回の第12回審議会は4月26日開催を予定しています。